

丸三産業グループの サステナビリティについて

丸三産業株式会社は、「コットンで生き、コットンの新しい市場を拓き、コットンの21世紀を創造する」の理念のもと、当社が取り組みを進める重要課題とSDGsの関わりを下記の通り定め、コットンを通して社会的課題の解決と、持続可能な世界の実現に貢献してまいります。

丸三産業株式会社 代表取締役社長 菊池元宏

関連する11のゴールの取り組みについて

目標3.すべての人に健康と福祉を



- ・医療材料の提供
- ・生産工程での化学物質の削減
- ・従業員の定期健康診断の実施や健康相談
- ・インフルエンザ集団予防接種の実施
- ・感染症対策で社員へのマスク無料配布やアルコール消毒液の設置
- ・薬物乱用の防止活動に参加

目標7.エネルギーをみんなにそしてクリーンに



- ・ゼロエMISSIONの推進
- ・太陽光発電設備の設置
- ・RPF事業の推進
- ・化石燃料の削減
- ・照明設備のLED化

目標9.産業と技術革新の基盤をつくろう



- ・環境負荷の少ないウォータージェット生産工程を確立
- ・コットンをベースとした製品の研究開発

目標12.つくる責任 つかう責任



- ・持続可能な自然素材の調達
- ・OCS、GOTS、NSF、エコテックスの認証
- ・原材料調達のプロセスを改善
- ・Cotton Leads Programの活動に賛同し、支援

目標14.海の豊かさを守ろう



- ・コットンの排水は天然物で生分解性の為、これを嫌気処理で、メタンガスを熱として回収し有効活用する。そして、有機物は最も安全な生物処理で除去し、海の豊かさを持続

目標17.パートナーシップで目標を達成しよう



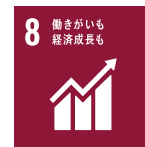
- ・ピンクリボン活動の支援
- ・多年にわたる外国企業とのアライアンス、近年の新外国企業とのパートナーシップを構築しグローバルな市場や技術の共同開発
- ・地域未来牽引企業として地域社会の発展に努める

目標5.ジェンダー平等を実現しよう



- ・ダイバーシティマネジメントの積極的な取り組みの中で、女性の活躍、外国人雇用、障害者雇用を推進

目標8.働きがいも経済成長も



- ・衛生材料を供給する過程で雇用と経済成長に貢献
- ・育児介護休業制度
- ・定年再雇用制度
- ・フレックスタイム制の活用
- ・同一労働同一賃金の達成

目標11.住み続けられるまちづくりを



- ・ISO14001等の各規格に準拠した安全衛生委員会、品質管理委員会などの各委員会を設置しリスクの発生を防止
- ・工場周辺の清掃活動
- ・防災及び災害復旧対策として、安否確認システムの導入

目標13.気候変動に具体的な対策を



- ・ゼロエMISSIONの推進
- ・再生可能エネルギーの導入
- ・エアコンの設定温度の管理
- ・消灯による節電
- ・CO₂放出量の削減
- ・ゴミの分別の徹底
- ・廃プラのみならず完全に化石資源に頼らない材料による熱回収

目標15.陸の豊かさを守ろう



- ・オーガニックコットンは健全な畑地を維持し豊かな農業に貢献



SDGsとは

持続可能な開発目標(SDGs)とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない(leave no one behind)ことを誓っています。